

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合は-を記入する。

令和 2年4月1日改訂
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考査項目	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の5項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の4(4)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3(3)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b' (b~b') に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。
<p>※ばらつきの判断は別紙-4参照 別紙-3の作成は別紙-5により行う。</p> <p>主たる工種 (1) (2) (3)</p> <p>ばらつき判断の可否 ・ばらつき判断できる ・ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)</p> <p>ばらつき判定 測定項目名 () 測定値数 (点) ・ ・ ① 規格値の50%以内の数 (点) ・ ・ ② ②/①= 割 (8割以上が該当) " 80%以内の数 (点) ・ ・ ③ ③/①= 割 (8割以上が該当)</p> <p>ばらつき判定結果 ・50%以内 ・80%以内 ・80%超 (いずれかを○で囲む)</p> <p>【評価対象項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるように、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等での確に判断できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. □5. を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. その他(理由)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。</p> <p>④ その他は、1~7以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。</p> </div> <p>注 測定結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価するものとし、()内の評価対象項目数とする。</p>						

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d																														
3.出来形及び出来ばえ II.品質	塗装工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																														
<p>【評価対象項目】</p> <input type="checkbox"/> 1. 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 塗り残し、ながれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. その他（理由 _____）																																					
<p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	a'																																
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b																																
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
<p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																					

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。
 ③評価値（%）＝該当項目数（ ）／対象評価項目数（ ）
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。

別紙-3㊸

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	地すべり防止工事 (集水井戸工事を 含む)	●評価対象項目 □1. 地山との取り合いが良い。 □2. 天端及び端部の仕上げが良い。 □3. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 □4. 仕上がりが丁寧できめ細かい。 □5. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	舗装工事	●評価対象項目 □1. 舗装の平坦性が良い。 □2. 構造物の通りが良い。 □3. 端部処理が良い。 □4. 構造物へのすりつけ等が良い。 □5. 雨水処理が良い。 □6. 継目等の離れや舗装面の剥がれが無い。 □7. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	
	法面工事	●評価対象項目 □1. 通りが良い。 □2. 植生、吹付等の状態が均一である。 □3. 端部処理が良い。 □4. 仕上げが丁寧できめ細かい。 □5. 亀裂やクラックが無い。 □6. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 □7. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当6項目以上・・・a 該当5項目・・・b 該当4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	
	基礎工工事 (地盤改良等を含 む)	●評価対象項目 □1. 土工関係の仕上げが良い。 □2. 通りが良い。 □3. 天端及び端部の仕上げが良い。 □4. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 □5. 仕上げが丁寧できめ細かい。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	コンクリート橋工事 (P C (購入桁を 含む)及びR Cを 対象) コンクリート製 シート 工事	●評価対象項目 □1. コンクリート構造物の表面状態が良い。 □2. コンクリート構造物の通りが良い。 □3. 天端及び端部の仕上げが良い。 □4. 支承部の仕上げが良い。 □5. クラックが無い。 □6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	●評価対象項目 □1. 塗装の均一性が良い。 □2. 細部まできめ細かな施工がされている。 □3. 補修箇所がない。 □4. ケレンの施工状況が良好である。 □5. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	植栽工事	●評価対象項目 □1. 樹木の活着状況が良い。 □2. 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 □3. 支柱の取り付けが堅固である。 □4. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	